

平成15年12月8日

各位

会社名 萩原工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 萩原 邦章
(コード番号 7856 大証第二部・東証第二部)
問合せ先 常務取締役事業支援部 インターネット 森岡 敏正
(TEL. 086-440-0860)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成15年9月8日の第3四半期業績の概況発表時に公表した平成15年10月期(平成14年11月1日~平成15年10月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 15年10月期連結通期業績予想数値の修正(平成14年11月1日~平成15年10月31日)

(金額の単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	18,500	730	400
今回修正予想(B)	18,190	480	270
増減額(B-A)	310	250	130
増減率(%)	1.7	34.2	32.5
(ご参考) 前期(平成14年10月期)実績	17,758	615	317

2. 15年10月期通期業績予想数値の修正(平成14年11月1日~平成15年10月31日)

(金額の単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	17,700	680	370
今回修正予想(B)	17,300	490	230
増減額(B-A)	400	190	140
増減率(%)	2.3	27.9	37.8
(ご参考) 前期(平成14年10月期)実績	16,811	431	229

3. 修正の理由

平成15年10月期の個別業績予想につきまして、国内外の景気停滞が続く中、公共事業予算削減、民間設備投資の減少等による建築、土木資材分野の市況低迷の長期化に加え、海外からの輸入品との価格競争も激化し、予想以上に需要が落ち込んでおりますことから、本年9月の第3四半期業績の概況発表時に比し、減収減益の見通しとなりました。

また、連結業績予想につきましては、海外連結子会社の生産開始に伴う費用の増加と日本国内市場の価格低下に加え、日本国内及び東南アジアにおける原材料高などの要因により当初予想を下回る見込みのため修正するものです。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。この影響のため、実際の業績が記載の見通しとは異なる可能性があります。

以 上